

2026年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年10月3日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 安川電機

コード番号 6506 URL <https://www.yaskawa.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小川 昌寛

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 コーポレートブランディング本部長 (氏名) 林田 歩 TEL 093-588-3076

半期報告書提出予定日 2025年10月6日 配当支払開始予定日 2025年11月4日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年3月1日～2025年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期中間期	260,195	△0.5	23,334	1.8	25,204	3.2	18,827	4.4
2025年2月期中間期	261,573	△9.5	22,926	△30.7	24,427	△29.3	18,026	△27.1

	親会社の所有者に 帰属する中間利益		中間包括利益 合計額		基本的1株当たり 中間利益		希薄化後1株当たり 中間利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年2月期中間期	18,247	2.2	25,170	133.8	70.36	70.28	70.28	70.28
2025年2月期中間期	17,851	△26.3	10,765	△70.0	68.29	68.22	68.22	68.22

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に 帰属する持分		親会社所有者 帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期中間期	765,866		455,803		447,049	58.4	447,049	58.4
2025年2月期	743,774		439,610		431,188	58.0	431,188	58.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年2月期	—	34.00	—	34.00	68.00
2026年2月期	—	34.00	—	—	—
2026年2月期（予想）	—	—	—	34.00	68.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
通期	525,000	△2.4	48,000	△4.3	50,500	△35.6	37,000	△35.1	142.66	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

決算に関する詳細情報として、当社ウェブサイト (<https://www.yaskawa.co.jp>) に本日公表の決算補足説明資料を掲載しております。併せてご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年2月期中間期	266,690,497株	2025年2月期	266,690,497株
② 期末自己株式数	2026年2月期中間期	7,327,349株	2025年2月期	7,344,219株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年2月期中間期	259,354,270株	2025年2月期中間期	261,402,084株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、第2四半期（中間期）決算短信（添付資料）5ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、2025年10月6日（月）に証券アナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 要約中間連結財務諸表および主な注記	6
(1) 要約中間連結財政状態計算書	6
(2) 要約中間連結損益計算書および要約中間連結包括利益計算書	8
(3) 要約中間連結持分変動計算書	10
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績の概況

①2026年2月期中間連結会計期間(2025年3月1日～2025年8月31日)の経営成績

当中間連結会計期間における当社グループの経営環境は、地政学的リスクや米国の関税政策などにより総じて不透明な状況が継続する中で、グローバルにおける半導体市場の需要は、AI関連の投資に集中する傾向が強まりました。その一方で、国内の電子部品市場に加え、中国・韓国の自動車市場における設備投資需要は堅調に推移しました。また、一般産業分野における自動化需要もグローバルで底堅く推移しました。

このような環境において当社グループの売上収益は、受注残の正常化を進めた前年同期に比べ、新規受注を確実に売上につなげた結果、ほぼ横ばいとなり想定を上回る着地となりました。利益面については、モーションコントロールセグメントにおける付加価値改善・間接費の抑制などが寄与し、前年同期に比べ増益となりました。

この結果、当中間連結会計期間の経営成績は以下のとおりです。

	2025年2月期 中間連結会計期間	2026年2月期 中間連結会計期間	前年同期比
売 上 収 益	2,615億73百万円	2,601億95百万円	△0.5%
営 業 利 益	229億26百万円	233億34百万円	+1.8%
親会社の所有者に帰属する 中 間 利 益	178億51百万円	182億47百万円	+2.2%
米 ド ル 平 均 レ ー ト	153.68円	146.23円	△7.45円
ユ ー ロ 平 均 レ ー ト	166.55円	166.04円	△0.51円
中 国 人 民 元 平 均 レ ー ト	21.23円	20.26円	△0.97円
韓 国 ウ ォ ン 平 均 レ ー ト	0.113円	0.104円	△0.009円

なお、当中間連結会計期間における当社グループの地域別の経営環境は以下のとおりです。

日 本： 電子部品市場の中国向け需要が顕在化し、鉄鋼プラント関連の需要は計画通り好調に推移しました。

米 州： 半導体や自動車市場に加え、原油価格下落の影響を受けたオイル・ガス関連市場は、設備投資動向に不透明感が継続する中で計画の見直しが起こり、軟調に推移しました。その一方で、データセンタ向けを含む空調関連などの需要は、堅調に推移しました。

欧 州： 経済の回復基調が見受けられ、自動車市場においては潜在的な需要があるものの、設備投資は伸び悩みました。

中 国： 自動車市場における堅調な設備投資需要が継続し、一般産業分野における自動化需要も底堅く推移しました。また、製造業全般のグローバル展開に向けた投資は高まりつつあり、需要は堅調に推移しました。

中国除くアジア：韓国においては、半導体関連需要の回復が遅れている一方で、自動車関連の需要は堅調に推移しました。また、インドなどにおいては、一般産業分野における自動化需要が堅調に推移しました。

②セグメント別の状況

当社グループでは、事業内容を4つのセグメントに分けています。

当中間連結会計期間の各セグメントの経営成績は以下のとおりです。

モーションコントロール	売上収益	1,128億37百万円	（前年同期比 △5.5%）
	営業損益	120億24百万円	（前年同期比 +9.2%）
<p>モーションコントロールセグメントは、ACサーボモータ・コントローラ事業とインバータ事業で構成されています。</p> <p>売上収益は、受注残の正常化を進めた前年同期に比べ減収となったものの、日本と欧州における需要の回復を確実に売上につなげたことで、想定通りの着地となりました。利益面については、付加価値の改善や間接費の抑制をさらに進めたことで、増益となりました。</p> <p>〔ACサーボモータ・コントローラ事業〕</p> <p>米州・アジアの半導体市場向けの販売が減少したものの、日本の電子部品市場向けを中心に販売が大きく増加したため、全体の売上収益は微増となりました。</p> <p>〔インバータ事業〕</p> <p>米国において太陽光発電用パワーコンディショナや空調用途向けの販売が堅調に推移しましたが、オイル・ガス用途向けの販売減少により前年同期比で減収となりました。</p>			
ロボット	売上収益	1,192億4百万円	（前年同期比 +6.4%）
	営業損益	105億42百万円	（前年同期比 △0.5%）
<p>自動車市場において、日本・米州での設備投資計画見直しの影響を受けましたが、中国・アジアでは堅調な需要に支えられ、売上収益は前年同期比で増加しました。営業利益については、当期における一時的な売上案件のミックスの影響によりわずかに減少しました。</p>			
システムエンジニアリング	売上収益	186億90百万円	（前年同期比 +0.5%）
	営業損益	19億39百万円	（前年同期比 +3.7%）
<p>上下水道用電気システムおよび港湾クレーン関連の販売が減少しましたが、鉄鋼プラント関連の販売が拡大したことから売上収益は前年同期比で微増となりました。</p> <p>利益面については、鉄鋼プラント関連の販売増加による採算性改善や、売上増加に伴う利益増の影響により増益となりました。</p>			
その他	売上収益	94億62百万円	（前年同期比 △17.4%）
	営業損益	9億35百万円	（前年同期比 +12.5%）
<p>その他セグメントは、物流サービス事業などで構成されています。</p> <p>売上収益は減少しましたが、営業利益はその他の収益の増加などにより前年同期比で改善しました。</p>			

(2) 財政状態の概況

①資産、負債および資本の状況

(a) 資産 7,658億66百万円（前連結会計年度末比 220億91百万円増加）

現金及び現金同等物が減少したものの、棚卸資産や契約資産の増加等により、流動資産が前連結会計年度末に比べ22億64百万円増加しました。また、有形固定資産や無形資産等の増加により、非流動資産が前連結会計年度末に比べ198億27百万円増加しました。

(b) 負債 3,100億63百万円（前連結会計年度末比 58億99百万円増加）

その他の流動負債が減少したものの、社債の非流動負債からの振替えや短期借入金、その他の金融負債の増加等により、流動負債が前連結会計年度末に比べ265億1百万円増加しました。一方、社債及び借入金の流動負債への振替え等により、非流動負債が前連結会計年度末に比べ206億2百万円減少しました。

(c) 資本 4,558億3百万円（前連結会計年度末比 161億92百万円増加）

利益剰余金やその他の資本の構成要素等が増加しました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は483億1百万円（前連結会計年度末比 107億26百万円減少）となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

(a) 営業活動によるキャッシュ・フロー

棚卸資産の増加や法人所得税の支払いがあったものの、税引前中間利益や減価償却費の計上により、158億4百万円の収入（前年同期比 72億70百万円の収入減）となりました。

(b) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資有価証券の売却による収入等があったものの、有形固定資産及び無形資産の取得による支出等により、156億25百万円の支出（前年同期比 44億79百万円の支出増）となりました。

(c) 財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金が増加したものの、配当金の支払いや長期借入金の返済等により、114億91百万円の支出（前年同期比 118億45百万円の支出増）となりました。

※営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合算したフリー・キャッシュ・フローは1億79百万円の収入となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月期通期の連結業績予想について、米国関税政策の影響などにより不透明な状況が継続しているものの、上期の実績や足元の需要環境などを考慮し、2025年7月4日に公表しました2026年2月期通期連結業績予想を上方に修正いたします。

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回予想（A） （2025年7月4日公表）	515,000	43,000	45,500	33,000	127.24
今回修正予想（B）	525,000	48,000	50,500	37,000	142.66
増減額（B－A）	10,000	5,000	5,000	4,000	15.42
増減率（%）	1.9	11.6	11.0	12.1	12.1
前期実績 （2025年2月期）	537,682	50,156	78,454	56,987	218.62

なお、2025年9月1日から2026年2月28日までの期間における平均為替レートについては、2025年4月4日に公表しました想定レートから変更はありません。（1ドル＝145.00円、1ユーロ＝160.00円、1元＝20.00円、1ウォン＝0.110円）また、年間配当予想についても変更はありません。

本資料に記載されている連結業績予想などの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により異なる可能性があります。

2. 要約中間連結財務諸表および主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (2025年8月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	59,028	48,301
営業債権	153,740	153,632
契約資産	23,097	29,750
棚卸資産	206,259	213,295
その他の金融資産	4,286	5,144
その他の流動資産	16,425	14,979
流動資産合計	462,837	465,102
非流動資産		
有形固定資産	129,069	146,608
のれん	7,144	7,269
無形資産	23,608	25,178
使用権資産	15,649	15,817
持分法で会計処理されている投資	4,373	4,577
その他の金融資産	74,735	75,398
繰延税金資産	11,377	10,751
その他の非流動資産	14,978	15,164
非流動資産合計	280,937	300,764
資産合計	743,774	765,866

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当中間連結会計期間 (2025年8月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	59,112	59,420
社債及び借入金	24,519	43,923
未払法人所得税	3,517	4,169
リース負債	3,373	3,421
その他の金融負債	4,702	14,120
引当金	2,227	2,059
契約負債	43,731	43,241
その他の流動負債	38,320	35,651
流動負債合計	179,505	206,007
非流動負債		
社債及び借入金	71,175	51,312
リース負債	10,459	10,525
その他の金融負債	0	0
退職給付に係る負債	27,535	27,471
繰延税金負債	8,244	6,425
引当金	1,416	1,595
その他の非流動負債	5,828	6,726
非流動負債合計	124,659	104,056
負債合計	304,164	310,063
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	30,562	30,562
資本剰余金	29,817	29,831
利益剰余金	348,003	359,464
自己株式	△31,702	△31,607
その他の資本の構成要素	54,508	58,798
親会社の所有者に帰属する持分合計	431,188	447,049
非支配持分	8,421	8,753
資本合計	439,610	455,803
負債及び資本合計	743,774	765,866

(2) 要約中間連結損益計算書および要約中間連結包括利益計算書
 (要約中間連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月 1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月 1日 至 2025年8月31日)
売上収益	261,573	260,195
売上原価	△168,378	△167,320
売上総利益	93,195	92,874
販売費及び一般管理費	△71,010	△71,285
その他の収益	858	2,130
その他の費用	△116	△385
営業利益	22,926	23,334
金融収益	1,401	3,451
金融費用	△2,194	△1,746
持分法による投資損益	2,293	165
税引前中間利益	24,427	25,204
法人所得税費用	△6,401	△6,376
中間利益	18,026	18,827
中間利益の帰属		
親会社の所有者	17,851	18,247
非支配持分	174	580
合計	18,026	18,827
親会社の所有者に帰属する1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)	68.29	70.36
希薄化後1株当たり中間利益(円)	68.22	70.28

（要約中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2024年3月 1日 至 2024年8月31日）	当中間連結会計期間 （自 2025年3月 1日 至 2025年8月31日）
中間利益	18,026	18,827
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融 資産の純変動額	145	1,748
確定給付制度の再測定額	△224	△276
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持 分	△2	31
合計	△81	1,502
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△7,215	4,847
キャッシュ・フロー・ヘッジに係る公正価値の純変動 額	36	△7
合計	△7,179	4,839
その他の包括利益合計	△7,260	6,342
中間包括利益合計	10,765	25,170
中間包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	10,843	24,429
非支配持分	△78	740
合計	10,765	25,170

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間（自 2024年3月1日 至 2024年8月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
2024年3月1日残高	30,562	29,237	305,116	△22,491	56,914	399,338	8,679	408,018
中間利益	—	—	17,851	—	—	17,851	174	18,026
その他の包括利益	—	—	—	—	△7,008	△7,008	△252	△7,260
中間包括利益合計	—	—	17,851	—	△7,008	10,843	△78	10,765
自己株式の取得	—	—	—	△1	—	△1	—	△1
自己株式の処分	—	17	—	174	—	191	—	191
剰余金の配当	—	—	△8,364	—	—	△8,364	△470	△8,834
株式報酬取引	—	39	—	—	—	39	—	39
支配継続子会社に対する持分変動	—	△4	—	—	—	△4	△4	△9
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	2,549	—	△2,549	—	—	—
その他	—	△7	—	—	—	△7	—	△7
所有者との取引額等合計	—	44	△5,815	172	△2,549	△8,147	△474	△8,622
2024年8月31日残高	30,562	29,282	317,152	△22,319	47,356	402,034	8,126	410,161

当中間連結会計期間（自 2025年3月1日 至 2025年8月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
2025年3月1日残高	30,562	29,817	348,003	△31,702	54,508	431,188	8,421	439,610
中間利益	—	—	18,247	—	—	18,247	580	18,827
その他の包括利益	—	—	—	—	6,182	6,182	160	6,342
中間包括利益合計	—	—	18,247	—	6,182	24,429	740	25,170
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	△7	—	96	—	88	—	88
剰余金の配当	—	—	△8,818	—	—	△8,818	△408	△9,226
株式報酬取引	—	22	—	—	—	22	—	22
支配継続子会社に対する持分変動	—	△1	—	—	—	△1	—	△1
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	1,892	—	△1,892	—	—	—
その他	—	—	139	—	—	139	—	139
所有者との取引額等合計	—	13	△6,785	95	△1,892	△8,569	△408	△8,977
2025年8月31日残高	30,562	29,831	359,464	△31,607	58,798	447,049	8,753	455,803

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年3月1日 至 2025年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	24,427	25,204
減価償却費、償却費及び減損損失	10,250	10,373
持分法による投資損益（△は益）	△2,293	△165
金融収益及び金融費用（△は益）	△384	△2,634
営業債権の増減額（△は増加）	7,664	1,880
棚卸資産の増減額（△は増加）	△8,975	△3,840
営業債務の増減額（△は減少）	△5,845	△793
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	60	△276
引当金の増減額（△は減少）	110	△277
その他	1,762	△7,281
小計	26,778	22,188
利息及び配当金の受取額	4,606	1,518
利息の支払額	△796	△631
法人所得税の支払額	△7,513	△7,271
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,075	15,804
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3	—
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△17,852	△17,963
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	296	847
投資有価証券等の取得による支出	△427	△2,702
投資有価証券等の売却及び償還による収入	6,895	3,495
短期貸付金の純増減額（△は増加）	78	944
その他	△133	△245
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,145	△15,625
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	6,754	7,867
長期借入れによる収入	15,000	—
長期借入金の返済による支出	△10,745	△8,399
リース負債の返済による支出	△2,138	△1,948
自己株式の取得による支出	△1	△0
配当金の支払額	△8,379	△8,835
非支配持分への配当金の支払額	△126	△174
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△9	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	353	△11,491
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	12,282	△11,312
現金及び現金同等物の期首残高	40,279	59,028
現金及び現金同等物に係る換算差額	△477	585
現金及び現金同等物の中間期末残高	52,083	48,301

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、モーションコントロール、ロボット、システムエンジニアリングの3つの事業単位を基本に組織が構成されており、各事業単位で日本および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは事業部別のセグメントから構成されており、「モーションコントロール」「ロボット」「システムエンジニアリング」の3つを事業セグメントおよび報告セグメントとしております。

「モーションコントロール」は、ACサーボモータ、制御装置およびインバータの開発、製造、販売および保守サービスを行っております。「ロボット」は、産業用ロボット等の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。「システムエンジニアリング」は、産業用オートメーションドライブおよび社会システムの開発、製造、販売および保守サービスを行っております。

報告されているセグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表に適用している会計方針と概ね同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部売上収益または振替高は、主に市場実勢価格に基づいております。

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益または損失

前中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結計
	モーショ ンコント ロール	ロボット	システム エンジニア リング	計				
売上収益								
外部顧客への売上 収益	119,438	112,082	18,601	250,121	11,452	261,573	—	261,573
セグメント間の内 部売上収益または 振替高	8,337	1,949	401	10,688	7,737	18,426	△18,426	—
合計	127,775	114,031	19,002	260,810	19,189	279,999	△18,426	261,573
営業利益	11,010	10,596	1,869	23,476	831	24,307	△1,381	22,926
金融収益								1,401
金融費用								△2,194
持分法による投資損 益								2,293
税引前中間利益								24,427

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス等の事業が含まれております。

2. 調整額の内容は以下のとおりです。

セグメント利益の調整額△1,381百万円には、セグメント間取引消去96百万円、各セグメントに配分していない全社収益および費用△1,478百万円が含まれております。その主な内訳は、報告セグメントに帰属しない基礎研究等に係る費用および全社費用配賦差額であります。

当中間連結会計期間（自 2025年3月1日 至 2025年8月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			計	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結計
	モーショ ンコント ロール	ロボット	システム エンジニア リング					
売上収益								
外部顧客への売上 収益	112,837	119,204	18,690	250,732	9,462	260,195	—	260,195
セグメント間の内 部売上収益または 振替高	9,052	942	225	10,220	8,594	18,814	△18,814	—
合計	121,889	120,146	18,916	260,952	18,056	279,009	△18,814	260,195
営業利益	12,024	10,542	1,939	24,506	935	25,441	△2,107	23,334
金融収益								3,451
金融費用								△1,746
持分法による投資損 益								165
税引前中間利益								25,204

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス等の事業が含まれております。

2. 調整額の内容は以下のとおりです。

セグメント利益の調整額△2,107百万円には、セグメント間取引消去14百万円、各セグメントに配分していない全社収益および費用△2,122百万円が含まれております。その主な内訳は、報告セグメントに帰属しない基礎研究等に係る費用および全社費用配賦差額であります。